



無言清掃の推進に向けて！

～ 児童総会と5月の学校集会で子どもたちに呼びかけたこと ～

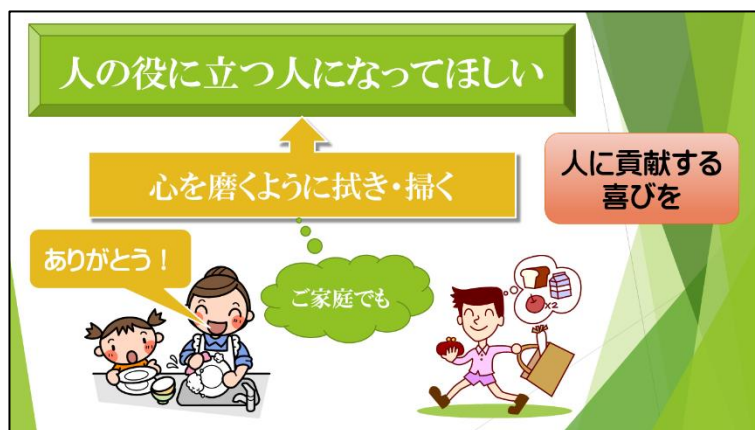
5月10日(水)朝の8:20より体育館で5月の学校集会を行いました。「校長先生の話」で、いつものようにプロジェクターとスクリーンでプレゼンテーションしながら、ビデオで撮った全校の子どもたちの無言清掃(黙働)の様子とそこに映っている掃除をがんばっていた児童にどんな気持ちで掃除をしているのかインタビューしたものを上映しました。子どもたちからは、「そうじをすると心もきれいになって、スッキリします」とか「心がピカピカになって、掃除をたくさんしたくなります」といった発言があり、この無言清掃(黙働)の目的の一つである「心を磨くように拭き掃く」ということが良く理解されていることが感じられました。そして、全校で無言清掃(黙働)を推進する目的のもう一つは、「人のために働くことのできる人になってほしい」ということがあります。



その日の午後、児童総会が行われました。その中でも、無言清掃の推進を6つの大きな柱の一つとして取り組むことが提案され、決定されました。児童会とも連携しながら、無言清掃(黙働)を推進していきます。実際に毎日、掃除の時間に全校の清掃の様子を見回るようにしていますが、無言清掃が定着してきていることを実感しています。

家でお手伝いをしていますか？

勉強ができるだけでなく、「人のために働く人になってほしい」と願うのは、そうした人が増えると世の中が良くなるからという理由だけでなく、人のために働くことができる人自身が幸せになれると思うからです。自分にはその能力がある、だから、ここに自分の居場所がありここにいて良いのだと実感することが、その人の幸せにつながると思います。ご家庭でも、是非、お子様にお手伝いをたくさんさせ、その仕事を



やり終えた時「ありがとう!」と言ってあげましょう。そうすることにより、子どもたちは人や家族に貢献する喜びを感じることができ、人のために進んで働くことができるようになると思います。

意義のある児童総会になりました！

5月10日(水)の午後1:55から、体育館で、3年生以上が参加して児童総会を開催しました。今年度の児童会テーマは「楽しさいちバン！ 楽しさいちバン！No.1の舞鶴小」です。より良い舞鶴小にすることを目指すだけでなく、No.1であることを求めていく児童会本部役員のやる気を感じました。児童総会の中で、児童会本部が特に素晴らしいなと思ったのは…



- はっきりとしてわかりやすい話し方で提案し、質問や意見に的確に対応していたこと
- 朝の学校集会で私から全校児童に「黙働の清掃」について指導したのですが、児童会の「無言清掃に取り組みます」というテーマ達成のための柱が連携しており、本校の最重点指導事項達成のための大きな推進力となることを感じたこと。さらに「掃除中、必要な話はしてもいいですか？」という質問に対し、「話をしなくても掃除はできるはずですよ」と毅然とした態度で対応したこと。



- 例えば、「ゴミの運動に取り組みます」という提案で、放送委員会にそれに取り組む放送を流してもらい、児童会本部と連携しながら取り組んでいくという昨年度より進んだ提案ができていたこと。

などです。議事の中で、子どもたちは、積極的にたくさんの質問や意見を出すことができました。話し合いの中で、各学級の子どもの特に感心したところは…

- 児童会本部から、チンとベルを鳴らした時にすぐ静かにするという提案があったのですが、提案通りすぐに静かになったこと。
- 意見を出すときに、必ず「その理由は…」とその考えの根拠をいっていたこと。
- 本部の提案に対する賛成意見だけでなく、例えば「玄関前でボール遊びをすると花にぶつかってしまうので、玄関前はボール使用禁止にした方がいいです。」と、常に前向きで、妥当性のある提案を出すことができたこと。

などです。委員会の提案とそれに対する各学級の質問や意見も、とても有意義なものでした。例えば、給食委員会に「『1年間で一番給食を食べたで賞』を出してはいかがですか？」とか、ボランティア委員会に「ベルマーク集めをした方がいいと思います」と前向きな提案を出すことができました。

素晴らしい児童総会となりましたが、準備と当日の対応を含めて本当に頑張った児童会本部役員と6年生に大きな拍手を送るとともに、学級で十分話し合い、しっかりと質問や意見を言えた子どもたちに賞賛を送ります。